

平成29年7月18日(火)10:00~12:00  
第3回 港湾の堤外地等における高潮リスク低減方策検討委員会

資料3

# 高潮の規模について

---

# 高潮の規模の分類

- 高潮のみならず、暴風、高波といった港特有の事象についても検討の対象とする。
- 高潮の規模を2分類(中・小規模及び大～最大規模)し、それぞれに応じた対応策を検討する。
- 気象庁の発表する気象情報を確認し、高潮の規模に応じた対応を行うこととする。

検討ケース	規模	対象高潮	気象庁の発表する警報等※1	参考: 想定する台風規模の例
1	中・小規模高潮の可能性	防護ラインより海側で被害が生じる規模の高潮	高潮注意報 または 高潮警報	—
2	大規模高潮の可能性	海岸保全施設の設計に用いる規模の高潮 又は地域特性を考慮したより低い(安全側の)高潮	高潮警報 または 高潮特別警報	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 三大湾の海岸保全施設の設計対象</li> <li>中心気圧: 930hPa (伊勢湾台風級)※2</li> <li>最大旋衡風速半径: 75km (伊勢湾台風級)※2</li> <li>移動速度: 73km/h (伊勢湾台風級)※2</li> <li>○ 過去、高潮災害を引き起こした台風の例</li> <li>中心気圧: 930~990hPa</li> <li>最大旋衡風速半径: 75km~</li> <li>移動速度: 40~73km/h</li> </ul>
	最大規模高潮の可能性	想定する最大規模の高潮	高潮特別警報	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心気圧: 910hPa (室戸台風級)※3</li> <li>最大旋衡風速半径: 75km (伊勢湾台風級)※3</li> <li>移動速度: 73km/h (伊勢湾台風級)※3</li> </ul>

※1 高潮の規模に応じて発表が想定される高潮特別警報・警報・注意報のうち、最もレベルの高いもの。  
 ※2 東京湾、三河湾・伊勢湾、大阪湾沿岸海岸保全基本計画による。  
 ※3 「高潮浸水想定区域図作成の手引き」(海岸4省庁等 H27. 7)の考え方による。